

委員各位

一般社団法人日本鉄鋼連盟
標準化センター事務局2020 年度 第 1 回 鋼材規格三者委員会
― 書面審議への変更のお知らせとコメント提出のお願い ―

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

2020 年度 第 1 回の鋼材規格三者委員会は 7 月 8 日の開催を予定しておりましたが、コロナウィルス感染防止対策を今後も継続して行う趣旨から、対面会議を取り止めて書面審議での実施と致しますので、ご連絡申し上げます。

鉄鋼連盟が認定産業標準作成機関となり、産業標準作成委員会としての最初の委員会となりますので、ぜひ対面での思いがありましたが現下の状況を鑑みて何卒ご理解頂きたいと思っております。

委員とのコミュニケーションを図るべく、当初会議開催日の 7 月 8 日に WEB オンライン説明会を含め下記のスケジュールで実施して参ります。まずは、審議原案へのコメント募集を従来と同様の方法で行いますので、ご提出をよろしくお願い申し上げます。

下記の③④WEB オンライン説明会の参加募集と実施、及び⑤書面審議につきましては、別途ご案内申し上げます。

敬具

記

1. スケジュール

- ①コメント募集：従来と同様の方法で実施。(6/8 月～6/25 木)
- ②コメント協議：必要に応じて担当主査から個別に委員にコンタクト。(～7/3 金)
- ③WEB オンライン説明会の参加募集(～7/3 金)
- ④コメント回答の WEB オンライン説明会：コメント回答の説明を行うため、参加希望される委員に対して WEB にてオンラインで説明実施。(7/8 水：進行は事務局)
- ⑤書面審議：従来の対面会議の代替として実施。(7/9 木～7/20 月)

2. 審議する JIS 制改正及び廃止案件

(1) JIS 規格制定

- ①JIS Z 2251-1 ヌープ硬さ試験―第 1 部：試験方法 (資料 2)
- ②JIS Z 2251-2 ヌープ硬さ試験―第 2 部：硬さ値表 (資料 3)

(2) JIS 規格改正

- ③JIS G 3503 被覆アーク溶接棒心線用線材 (資料 4)
- ④JIS G 3457 配管用アーク溶接炭素鋼鋼管 (資料 5)
- ⑤JIS G 3458 配管用合金鋼鋼管 (資料 6)
- ⑥JIS G 0561 鋼の焼入性試験方法 (一端焼入方法) (資料 7)
- ⑦JIS Z 2253 薄板金属材料の加工硬化指数試験方法 (資料 8)
- ⑧JIS Z 2256 金属材料の穴広げ試験方法 (資料 9)
- ⑨JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材 (資料 10)
- ⑩JIS G 3106 溶接構造用圧延鋼材 (資料 11)
- ⑪JIS G 3118 中・常温圧力容器用炭素鋼鋼板 (資料 12)
- ⑫JIS G 1234 鉄及び鋼―テルル定量方法―塩化不溶 (Ⅱ) 還元吸光光度法 (資料 13)

(3) JIS 規格追補改正

- ⑬JIS G 3117 鉄筋コンクリート用再生棒鋼 (追補 1) (資料 14)

(裏面へ)

(4) JIS 規格廃止

- | | | |
|-------------|------------------------|---------|
| ⑭JIS G 0564 | 金属材料－平面ひずみ破壊じん（靱）性試験方法 | (資料 15) |
| ⑮JIS Z 2251 | ヌープ硬さ試験－試験方法 | (資料 16) |

* 資料2～16は、PDFファイルをe-mailで、また、コピー版を郵送で送付させていただきます。

* コメントにつきましては、e-mail添付のコメント用テンプレートに記載のうえ6月25日（木）までにご返送いただけますと幸いです。

本件に関するお問い合わせは、標準化センター事務局 阿部・小倉までお願い致します。

(TEL 03-3669-4826 / FAX 03-3669-0226 / std1@jjsf.or.jp)

以上